

リアルな最新事例で学ぶ！

強い経営・次の一手

～知って得する知財マネジメント～

参加費
無料

新商品を
どう販売するか…

類似品が
出回っている？

事業に知財活動を連動…
どうやって？

こんな時あなたの会社ならどうする？！

セミナーに参加して一緒に考えてみませんか？

VUCA(Volatility = 変動性、Uncertainty = 不確実性、Complexity = 複雑性、Ambiguity = 曖昧性) の時代、事業環境の変化はそのスピードを増し、とりわけ中小企業・ベンチャーにとっては競争力の強化、事業の継続性担保のために戦略的な経営が求められています。

こうした中、独立行政法人工業所有権情報・研修館（INPIT）では、中小企業やスタートアップの事例を基に知財マネジメントについて学ぶことができるケーススタディ研修教材を制作しました。

本セミナーは、このケーススタディ教材を用いたグループワークを通じて、企業に起こり得るビジネス課題の対策や解決方法について、互いの知見を共有しながら、自分の会社ならどうするか参加者全員が一緒に考えていく場として開催いたします。どうぞ奮ってご参加ください。

セミナー開催概要

開催日時【第1回】2024年2月6日(火) 13:00～16:00

【第2回】2024年3月6日(水) 13:00～16:00

開催方法 オンラインLive配信（Zoom使用）

ファシリテーター：桑原 良弘（一般社団法人発明推進協会 研究員）

尾崎 典明（一般社団法人発明推進協会 研究員）

※各回ごとにお申し込み可能です。

セミナーの
お申込みは
こちらから



セミナーに関するお問い合わせ

知財マネジメントセミナー運営事務局
（受託事業者：一般社団法人発明推進協会）
TEL：03-3502-5424
E-mail：info@ipms-seminar.inpit.go.jp

主催：独立行政法人工業所有権情報・研修館

セミナープログラム（予定）

本セミナーは、グループディスカッションによるケーススタディを中心に進行します。

<p>【第1回】 2024年2月6日 13:00～16:00</p>	<p>ケース1：戦略的活用編1-3 共同開発における事業展開 【ケースストーリー概要】 大企業との連携で箱が付くという理由で共同開発に応諾するも、開発後、自社の売上げにつながらないことに気付く・・・</p> <p>ケース2：トラブル対応編2-2 ノウハウ・営業秘密の保護管理 【ケースストーリー概要】 製造委託先に自社のコア技術まで技術指導。また、委託契約解消後の特許技術の使用に関する取り決めをしなかったためにトラブルが生じる。</p> <p>ケース3：サステナブル経営編3-3 ビジネスモデル流出への対応と市場地位確保 【ケースストーリー概要】 事業提携の交渉をしていた他社が、自社と同様のサービスを立ち上げ。NDAは有効期限切れのため、SNSへの投稿等のほか、ベンチャーならではのスピード感で勝負。</p>
<p>【第2回】 2024年3月6日 13:00～16:00</p>	<p>ケース1：Next IP編4-2 アジャイル開発における知財マネジメント 【ケースストーリー概要】 自転車シェアリングのシステム開発をアジャイル開発にておこなってきたが、競合の出現から特許権取得を検討。自社の事業戦略にあった仕組みづくりから始めることに。</p> <p>ケース2：マーケティングミックス編5-1 創業期を支えた知財戦略 【ケースストーリー概要】 新製品の販売代理を大手商社に打診するも、独占販売権を条件に持ち出され断念。自ら営業を行うことを決意し、STP分析やSWOT分析等を通して知財戦略を見直す。</p> <p>ケース3：マーケティングミックス編5-3 ブランド化を支える知財戦略 【ケースストーリー概要】 マッサージチェア開発にあたり、高性能化を図るだけでなく、斬新かつ普遍的なデザインをデザイナーに依頼。技術とデザインの両輪で成功を目指す。</p>

知財マネジメント人材育成教材とは

実在する企業の新しい知的財産権（広義の知財含む）に係る戦略的な取組みを収集し、リアルな事例を基に制作したストーリー17ケースで構成する**ケーススタディ集**、ケーススタディ集のストーリーの重要なポイントを解説する**研修テキスト**、これらケーススタディ集、研修テキストを利活用するための研修企画者や講師向けの教材参考書となる**ティーチングノート**で構成されており、企業内研修や支援機関等によるセミナーの効果的な運営にご活用いただける教材です。

本教材は、INPITのホームページからダウンロード可能です。



INPIT ケース教材

検索

高評価の教材をリバイス、最新事例を追加

2016年にリリース以来、20カ所以上の機関に活用され、500名を超える受講者の9割から、理解しやすい教材と高い評価を受けています。

2022年に新たな事例を追加し、内容を更新した最新版を公開しています。

教材活用のサポートも充実

知財マネジメントセミナー運営事務局では、本教材を活用したセミナー開催企画のご相談等に対応しています。お気軽にご相談ください。

TEL : 03-3502-5424

E-mail : info@ipms-seminar.inpit.go.jp

<過去の受講者の声>

- ・ 自社に置き換えてもあり得るケースで非常に参考になった
- ・ 事例を読み考え、その上でグループ討議する相互学習のシステムがとてもよかった
- ・ 自分の考え方と他の方の意見を比べることができたので理解が深まった

★**セミナーの概要、事例の解説はこちら (IP-ePlat) をご覧ください!**



セミナーのご紹介



第1章
戦略的活用編



第2章
トラブル対応編



第3章
サステナブル経営編



第4章
Next IP編



第5章
マーケティングミックス編